

身近な冬の擬態昆虫

技術士(衛生工学部門、生物工学部門)
環境カウンセラー(事業者部門)
本堀 雷太

●クワエダシャクの幼虫(枝に擬態)



●コミミズクの越冬幼虫(樹皮に同化)



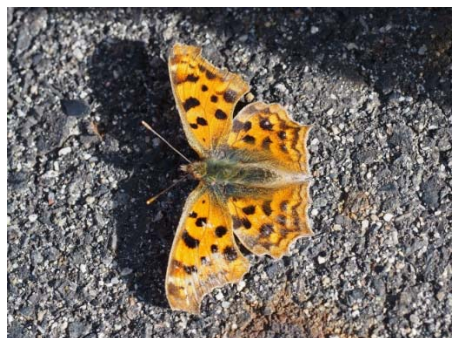
●クワコの繭(枯葉で繭をカモフラージュ)



●テングチョウ(枯葉に擬態)



●キタテハ(秋型)(枯葉に擬態)



●コマダラウスバカゲロウの幼虫(地衣類をまとめて隠蔽擬態&攻撃擬態)



●カネコタテグモ(本州固有種)の巣(観音開き型)



【参考】キシノウエタテグモの巣(蝶番型)



●シャクガの仲間(幼虫)



●シャクガの仲間(成虫)(樹皮の模様に擬態)



●キノカワガ(樹皮の模様に擬態)



●ゴマダラチョウの幼虫(枯葉や若葉に擬態)



●ツツハムシの幼虫(新芽に擬態)



●コヤガの仲間(地衣類をまとめて隠蔽擬態)



●マダラマルハヒロズコガ(植物の種に擬態)



●クモの仲間

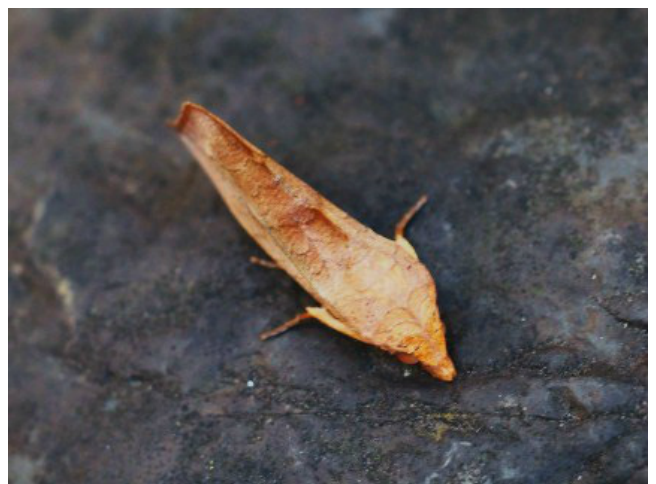
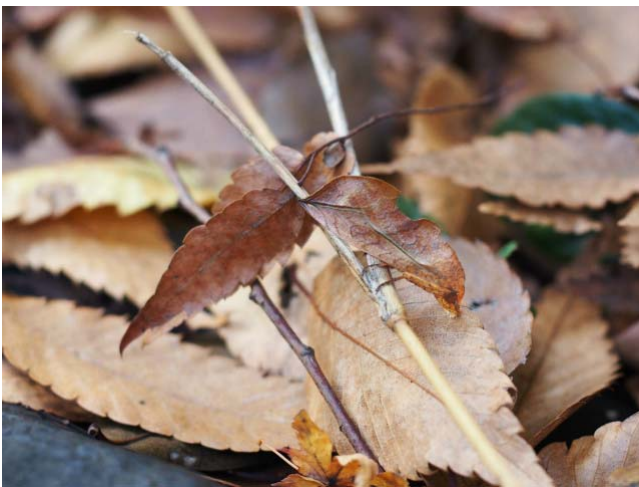


●ニホンヤモリ(体色を変化させて周囲に溶け込む)



【上級編】

●アカエグリバ(枯葉に擬態)



●アケビコノハ(枯葉に擬態)



【参考】アカエグリバの終齢幼虫(威嚇のための眼状紋)

